

令和5年度  
学校だより

第2号

# ふぞくの風

鹿児島大学教育学部附属小学校



令和5年5月31日 発行

「一人一人が『心のアンテナ』を磨き、美しさあふれる附属小に」

校長 橋元 忠史



校長室前に設置した「先生あのね箱」には、毎日、子どもたちから色々なお手紙が入ってきます。私は、新任式で「校長先生の趣味は『考えること』です。それも答えのはっきりしない問いを考えることです。」と話しました。ということで、「校長先生の好きな食べ物は何ですか?」という質問もうれしいのですが、恋の悩みや友達づくりといったすぐには答えが出せない、人として向き合うべき大切な相談事が入っていると内心「にこっ」としてとても幸せな気持ちになります。一晩、じっくり考えて返事を書くこともあります。

そんな中、とても多い質問は、「どうしたら『心のアンテナ』を使いこなせるか?」という問いです。実は、前期の始業式で私が次のような話をしたからなのです。附属小の子どもたちは「美しさあふれる附属小にしよう!」を合言葉に学校生活を送ると聞き、すごいなあと思ったこと。でも、目に見える美しさだけではなく、目に見えない美しさもある。また、このままではいけない、美しくないということに気付けることがスタートになるということ。そこで美しさについて悩んで寝た日、夢に出てきたドラえもんから「心のアンテナ」を使えばいいんじゃない!と助言され、ポケットから取り出しプレゼントされた・・・が話の概要です。

美しさであふれる附属小にするためには、まずは、美しいかどうかをピピッとキャッチし、気付けるために一人一人が自分の中にもつ『心のアンテナ』を磨くことが大切だと。

もちろん先生方にも子どもたちに美しい言動を求めるなら、教職員一人一人こそ、心のアンテナを磨き、子どもたち一人一人の「美しさ」を引き出す力を身につけてほしいという話もしました。

おっと、忘れていました。今年度の附属小PTAサブテーマも「『美しさ』を認め合い、親子で高め合う・・・」でしたね。御家庭でも、我々一人一人のきつとどこかに眠っている「心のアンテナ」を探し出して、心を込めて磨き伸ばし、お互いに美しさとは何かを追究していきましょう。(以上、小さい頃からドラえもんが何度も夢に出てきてアイデアをもらっていた、いつまでも少年の心を忘れたくない橋元校長からでした。😊)

## ～美しさのあられる教育活動の推進～

今年度の学校のテーマである「美しさであふれる附属小」。4月から、学校行事や学校生活において「美しい」と感じる子どもたちの姿がたくさん見られます。そこで今年度の「ふぞくの風」では、「美しさ」をキーワードにしながら、子どもたちの相手意識をもった言動や所作にスポットを当て、「美しさ」あふれる子どもたちの様子を伝えていきます。

### ● 自然や友達との関わりを通じた新たな発見 ～春の一日遠足～

5月2日、春の一日遠足が行われました。1・2年生は、公園や海辺での活動を通して、森林や海辺の心地よさといった自然のよさを発見したり、友達と仲良く遊ぶことのよさを発見したりすることができました。また、3年生以上は登山に挑戦しました。山道を仲間や教師と共に歩く中で、子どもたちは自然の厳しさを感じたり、励まし合う仲間の大切さを感じたりすることができました。さらに、山頂からの景色を眺めることを通して、自然の美しさや、困難を乗り越えた喜びを感じることができました。子どもたちの感想を一部、紹介します。



【仲間と共に登頂できたことを喜び合う姿】

- クラスのみんなでまるくなっておべんとうをたべました。ともだちが「いっしょにたべよう」とこえをかけてくれてうれしかったです。(2年女児)
- 途中から坂だらけになりきつかったが、登山グループのみんなと「あともう少し」「大丈夫」と声をかけ合いながら登りきることができた。きつさを乗り越えて見た、頂上のながめは最高だった。(6年男児)

困ったときやきついとき、相手の気持ちになって声をかけることのできる附属の子。春の一日遠足では、楽しい思い出と共に、仲間との絆もより一層深まった一日となりました。

### ● 子ども、保護者、職員が一丸となった公開研究会

令和5年度の公開研究会が、5月26日に開催され、県内外からたくさんの方々に来校しました。今年度の公開研究会のテーマは「新たな価値を創り出す資質・能力を育む授業の創造」でした。授業では、日頃の学習の成果を発揮して、自分から進んで考えを伝えたり、友達の考えを自分の考えに生かしたりする姿が見られました。参加された先生方からは、「附属小の子どもたちのよく考えながら学ぶ姿を見てすごいなあと感じました。」「一人一人の生き生きと学ぶ姿が、自分の学級の子どもにも現れるように、今回学んだことを生かしていきたいと思いました。」といった子どもたちの学びの姿に対する称賛の声が聞かれました。



【これまでの学びを生かし、公開授業に挑む姿】

このような子どもたちの頑張りの裏には、「ちからの会公開前美化作業」、「保健・厚生部による公開前日の清掃」、「公開当日の研修部の受付」、「安全部の登下校指導」、「広報部の写真撮影」といった保護者の皆様の働きや支えがあり、公開当日のスムーズな運営等につながりました。附属小にとって大きな行事の一つである公開研究会は、子ども、保護者、職員が一丸となって取り組んだ附属小の伝統やよさがあらわれたものとなりました。

#### 【6月の主な行事】

1日(木)	マナーアップ強調週間(～9日)	13日(火)	集団下校訓練(風水害)
	体力テスト	16日(金)	人権教室
5日(月)	教育実習(学校体験実習)	19日(月)	附属中学校体験入学(6年生)
	栄養教諭教育実習(～16日)	25日(日)	日曜参観日、親子通子会 引渡訓練
6日(火)	全校集会	26日(月)	日曜参観振替休日
12日(月)	知能検査(2・4年)	28日(水)	学校保健委員会
	校内読書旬間(～23日)	※	保護者が来校する行事は赤字で示しています。

